

7 初期消火状況

平成 25 年中の火災における初期消火の状況を見ると、出火件数 113 件のうち、84 件で初期消火が行われており、初期消火の実施率は 74.3% となっている。

初期消火の方法をみると、「水道、浴槽、汲み置き等の水をかけた」が 31 件（36.9%）となっており、次いで「粉末消火器」を使用したものが 29 件（34.5%）で、「もみ消した」が 8 件（9.5%）、「水バケツ」が 7 件（8.3%）、「寝具、衣類等をかけた」「その他」がそれぞれ 4 件（4.8%）「粉末消火設備」が 1 件（1.2%）となっている。

84 件の初期消火のうち、53 件で初期消火成功となっており、成功率は 63.1% となっている。

初期消火の状況は、図 7-0-1 に示すとおりである。

図 7-0-1 初期消火の状況（単位：件）

